



18歳 1票を入れるまで

縁遠い候補誰にしたら… 情報 スマホが頼り

「18歳選挙権」がスタートしてから初の県議選があす、投票票される。高知の将来を担う18歳、19歳の有権者たちは、どんな基準で候補者を選ぶのか。そもそも投票に行くのだろうか。それぞれの1票の行方は…。

(県議選取材班)

県議選 ある短大生の選択

「県議選、道路とかを直す予算を決める人？ 普段何をしゅか知らんし…」

期日前投票が始まった3月30日、金髪にピアスの若者が、自宅の部屋で新聞を広げていた。眺めているのは候補者の一覧だ。

高知学園短期大1年の山崎大智さん(19)は高知市潮新町1丁目。18歳選挙権が始まった3年前は明徳義塾高の1年だった。その頃から「自分の意見を通すため、投票に行く」と決めていたという。

県議選は、待ちに待った「初選挙」初投票だが、山崎さんは「実際、誰に投票したらいいか、分からないです」。高知で生まれ育ってきた18歳にとって県議は「まだまだ遠い存在だ。取りあえず候補者の顔を見比べてみる」。

「この人は垂れ目で優しい人、この人、学校の先生って怖くて怖や…」

その後、高知市区の候補者16人の名前を順番にスマートフォンで検索。ホームページ(HP)やブログを見ながら、主張や人柄を調べていく。

「HPがめっちゃ分かりやすい。山崎さんはある現職候補に注目した。HPには顔写真と名前が大きく掲載され、主張も簡潔にまとめられていた。」

自分が読んだ本や観賞した映画をブログに書いていく候補も気になった。どうでもいい情報やけど、つい見ちゃう。人間味が伝わるっていうか」

「うーん。あれこれ時間悩んだ末に立ち上がった。」

公選法の改正で選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き上げられたのは2016年6月。その後、県内の18歳と19歳は、国政

選挙で2度投票する機会を得たが、投票率はかなり低い。16年7月の参院選は、徳島県との合区への反発もあってか、県内投票率は45.5%で全国ワーストを記録した。18歳と19歳の投票率も全国最低の30.93%だった。17年10月の衆院選も県内投票率は全国の下位に低迷し、18歳、19歳の投票率34.03%は、全国ワースト4位だった。

今回の県議選についても街行く18歳、19歳の反応は芳しくない。

「県議選？ 全く考えてなかった。興味もない」

アルバイトをしながら通信制高校で学ぶ高知市内の19歳男性は「県議が何しゆのかピンとこない。分かってないのに投票するのもなんだかなあ…」。

今春、会社員になった同市内の18歳男性も「投票には行かへん」と言い切り、少し腹立たしげに話した。

「選挙のポスターは名前と顔、キャッチコピーだけ。公約も分からん。選挙カーもうるさくて迷惑でしかない。無駄なんすよ」

では、どうすれば関心が向くか。

「僕のテレビも見えない市内の18歳男性も「投票には行かへん」と言い切り、少し腹立たしげに話した。

「選挙のポスターは名前と顔、キャッチコピーだけ。公約も分からん。選挙カーもうるさくて迷惑でしかない。無駄なんすよ」

では、どうすれば関心が向くか。

「僕のテレビも見えない市内の18歳男性も「投票には行かへん」と言い切り、少し腹立たしげに話した。

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

3月30日の午後3時すぎ。市役所たかじょう庁舎の期日前投票所に、山崎さんが現れた。

悩み抜いた投票先。決めた手は、公約の子育て支援だった。

春から短大で食や栄養について学び、将来は学校給食の管理などを携わる「栄養教諭」を目指している山崎さん。

「貧困なんかで十分に食事が行き届いていない子どもたちを支援したい。子どもが『やばい』って思った時、助けを求められる場所や仕組みを真議がなくてくれたり」

シーンとした投票所に一歩、足を踏み入れる。座っていた市職員らの目が一齐に山崎さんに向いた。

「めっちゃ見られちゃう。緊張するやん。鉛筆で投票用紙に名前を書く。思いを込めて、初めての1票を投票箱に入れた。」

「終わったー」

足早に外へ出てきた山崎さんは、さすがらしい表情で話した。

「自分の1票だけで何が変わるかは思わないですよ。けど、100人がそう思うてしもうたら、若者の意見は世の中に反映されんてしよ」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」



自宅を新聞を広げ、県議選候補者についてスマホで検索する山崎大智さん(高知市潮新町1丁目)悩んだ末に期日前投票で1票を投じた(高知市たかじょう庁舎)

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」

「最初は人柄だったり、自分の住む地区から出ていたり、基準は何でもいい。まずは自分なりの視点を選んでみる、1票を投じてみるのが大事です」